

令和3年11月17日

第2回 学校運営協議会議事録

日 時：令和3年11月15日（月）15:15～16:00

場 所：本校会議室

議 事

- 1 校長挨拶
- 2 事務局より
- 3 協議、意見交換
- 4 その他

1. 校長挨拶

9月2日に1人1台端末配布完了。

ICT活用、また国際文化科改変に伴って、様々取り組みを検討している。

今後休校になっても、オンラインを活用し、学習保障に関する準備を進めている。

学校経営計画に関しては滞りなく進んでいる。

行事予定については、新型コロナウイルスの影響を受け延期はあったものの、遠足、体育祭、文化祭、すべて実施できた。修学旅行は海外から国内に変更。

臨時休校3日間あったが、土曜日授業ですべて補充。

学校説明会に、10月23日約600名ご来校いただき、実施。

国際文化科紹介の説明会も12月、1月に実施予定。

2. 事務局より

(1) スマートスクール構想の進捗状況について

非常時におけるオンラインを活用した学びの保障

大幅に進めることができた。現在、ほとんどのクラスで1人1台端末を利用している。

(2) 進路指導部（本校の進路状況）

安全志向が依然強いが、昨年より当初の第一志望をめざす生徒は増えている。指定校推薦志望者は減少。共通テスト出願者増。

(3) 国際交流、国際理解学習プログラムについて

3. 協議・意見交換

Q タブレット利用の課題、困りごとはどのようなものか

A 教師側が頻繁に利用する工夫をしないと、生徒は学校に持って来なくなってしまう。全員が一斉にアクセスするとネットワークが不安定になる。Wi-fi 環境の整備中。プロジェクターとタブレットとの接続の不安定さやネットワークや機器のトラブルで授業がとまってしまうことが課題。

Q 端末利用の頻度は？

A 1年生で半分以上は利用している。3年生では、やや利用率は少し下がる。端末を忘れた生徒に対しては、紙や個人のスマートフォンで別途対応。

Q 長時間のタブレットやプロジェクターの光を見ることによる健康被害の問題。対応や対策はあるのか、親として心配になる。

A まだ始まったところなので、不調の訴えはないが、今後課題として取り上げていきたい。ブルーライト対策（タブレット画面にシールをはるなど）をしても良い旨、生徒にアナウンスしたい。

Q 教室の机が小さいので、タブレットを置く十分なスペースがないのが気になる。

タブレットに滑り止めを施してはどうか、また授業中に回線のトラブル（教員の説明画面と生徒のタブレットのタイムラグ）があるのが気になった。

A プロジェクターの画面で全員に提示するか、生徒一人ひとりに端末を通じて提示するか、何が効果的か教員も試行錯誤中。

小学校での1人1台端末利用状況

ローマ字を習うのは3年生だが、2年生からキーボードタイピングの練習をしている。大人の分からないところで利用することで、心配な部分がある。

デジタルシティズンシップ（使ってはいけないではなく、いかに使っていくか。何かあった時に正しい使い方を教えていく）教育の推進。

タブレットを持ち帰りする代わりに、教科書は学校に置いている。宿題等は写真にとって持ち帰る。国語はデジタル教科書、検証中。

Q 進路決定について、生徒の意識はどうか。大学や学部を決める際、どの程度やりたいことが明らかになっているのか

A 3年生になると、担任と個別面談等をしながら生徒と話をする。将来について明確でない生徒もいる。

その他

保育所長より

保育所職員、保護者間で ICT 化が進んでいる。吹奏楽部の演奏、子どもたち楽しみにしている。高校のグラウンド利用や保育所訪問等で、積極的に交流できると嬉しい。

以上